



2023年5月12日

各位

会社名 株式会社 ユビキタス AI
 代表者名 代表取締役社長 長谷川 聡
 (コード 3858、東証スタンダード市場)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員管理本部長 芦谷 耕司
 電話 03 - 5908 - 3451

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）において、2022年6月22日に公表いたしました、通期の連結業績予想を修正するとともに、特別損失を計上することといたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 通期 連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	2,152	5	5	3	0円29銭
今回修正 (B)	1,938	△84	△76	△148	△14円17銭
増減額 (B-A)	△213	△89	△81	△151	
増減率	△9.9%	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,058	77	90	△39	△3円80銭

2. 業績予想修正の理由

売上面の理由

ソフトウェアプロダクト事業において、一部顧客がコロナ禍で製品の生産に大きな影響を受けたこと、並びに半導体・部品不足による自動車などの販売台数の減少や顧客プロジェクトの期ずれ及び失注が発生したことによるものであります。

ソフトウェアサービス事業において、コロナ禍のサプライチェーンへの影響による受託開発案件の期ずれ及び失注が発生したこと、及び、車載機器関連のCD再生機能搭載モデルの出荷減少によるものであります。

損益面の理由

営業利益につきましては、上記の売上減少、一部の販売用ソフトウェアの早期償却、及び株式会社ライトストーン的全株式取得に関する費用として仲介手数料及び必要な手続きに伴う費用が発生したことによるものであります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、次の特別損失の計上によるものであります。

3. 特別損失の計上

当社が保有している株式の実質価値が低下したため、30,359千円の投資有価証券評価損などを計上する見込みとなりました。

4. 2023年3月期 通期 個別業績予想と前期実績との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2022年3月期)	1,669	△15	55	△43	△4円18銭
当期見込み(B) (2023年3月期)	1,628	△84	△18	△74	△7円11銭
増減額(B-A)	△40	△68	△74	△30	
増減率	△2.4%	-	-	-	

差異の理由

売上面の理由

一部顧客がコロナ禍で製品の生産に大きな影響を受けたこと、並びに半導体・部品不足による自動車などの販売台数の減少や顧客プロジェクトの期ずれ及び失注が発生したことによるものであります。

損益面の理由

営業利益につきましては、上記の売上減少、及び一部の販売用ソフトウェアの早期償却が発生したことによるものであります。

当期純利益につきましては、前記の特別損失の計上によるものであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上